

## [ソフトの概要]

1.Access 発注書・見積書は、個人事業主様の助けとして発注書・見積書を発行しながら商品の単価 在庫の管理ができます。

勘定科目を入力して月次決算をして1年間の確定申告の資料として合計して Excel に転記することで試算表を計算棚卸資産等々を修正記入して損益計算書と貸借対照表を仕上げる事を目標に Access 発注書・見積書を作って改善していますが入力ミスなど思はぬところにプログラムミスがあると思います

まだまだ完全ではありませんが使っていただきご意見・ご質問を受けて改善していきたいと思います

その点を思いながらフリーソフト無料で公開しました事をご容赦願います

購買明細インボイスに対応して売上・仕入（費用）の消費税をエクセルに転記できます。

2.Access のフォームをフロントエンドとして、SQL server のテーブルとリンクしてバックアップしながら Access フォームの設定の確認学習するサンプルとして作成しています

3.レポート印刷 見本 (<https://www.eonet.ne.jp/~doranobita/access.html>)

発注書 検収書 受領書

見積書 納品書 請求書 月別一括請求書・納品書

テーブル kaisyatouroku 仕入フォームでレポートの会社名 住所変更できます

年度月別収益・費用

年度経費集計

年度現金 預金残高

## トップ画面

左 フォームを開くボタン

右 Access の構成 テーブル クエリ フォーム レポート

### ① 購買入力フォーム

仕入 経費 支出の部

### ② 売上見積書入力フォーム

売上資産増加 収入の部

### ③ 仕訳帳 伝票入力確認

各絞り込み

年 月 四半期 期

担当者 業者 勘定科目

### ⑩ 日付を入力して、Excel 精算表 消費税 売上 仕入 各経費 Excel に出力ボタン

### ⑪ Access の構成 テーブル クエリ フォーム レポート



フォーム支出の部の入力ボタンを説明します

① 伝票

値集合ソース : " 購 買 要 求 票";"発注書";"検収書";"受領書";"費用";"負債";"資産";"工業簿記";  
既定値 : "発注書"

② 購買要求番号

定型入力 : "B"000000¥-00;0;\* 例 B24 年 01 月 01 日—01 B240101-01  
W クリック時 : DoCmd.OpenForm "見積書", , , "受注コード" = " & Me!受注コード"

③ 収益・費用

値集合ソース : "費用";"負債（返金）";"資産";"減価償却";"製造原価"  
既定値 : "費用"  
②①の勘定科目大分類コピーを設定しています

④ 業者 ID

値集合ソース : SELECT 業者マスター.業者 ID, 業者マスター.業者名 FROM 業者マスター;

⑤ 受取日 （支払日）

発注段階では受取日を記入しないという事で**勘定科目の金額は計算されません**、商品を受け取った時受取日を記入して①の伝票を発注書を検収・受領書に変えて発行できるようにしています

⑥ 非連結 ⑦の絞り込み用コンボボックス

値集合ソース : SELECT 工事依頼番号.部署 FROM 工事依頼番号 GROUP BY 工事依頼番号.部署  
ORDER BY 工事依頼番号.部署;

⑦ 工事依頼番号 （工事の未完了と完了処理方法の例会社にあった作り方をして下さい）

マクロ 1 のコピーを使って 値の代入設定  
DLookup("工事依頼番号","工事依頼番号","Forms![購買要求]![工事依頼番号]Like[工事依頼番号]&'\*')  
テーブル:工事依頼番号のレコードが削除になってもコピーして データがのこる設定  
**Excel 機械保全データーリンクテーブル**

工事依頼 入力 件数が多くなった時は 機械保全データー完了伝票と未完了分だけにする  
クエリ 1 テーブル作成 機械保全データーをテーブル名機械保全作成  
クエリ 2 ユニオンクエリテーブル名機械保全と Excel 機械保全データ比較 新だけ抽出  
クエリ 3 テーブル作成 テーブル名工事依頼番号にクエリ 2 のユニオンクエリの新工事番号を加える

機械保全データーの件数が膨大になった時工事完了 未完了を整理して機械保全データーを作成  
クエリ 1 をクリック機械保全データー未完了分更新して クエリ 3 をクリック更新最新のテーブル工事依  
頼番号になるが、まだ自分では完了伝票を使いたい時はクエリ 3 だけクリック テーブル工事依頼番号  
に新しいデーターだけが追加され自分のテーブルには工事依頼番号完了伝票が残る様にする方法です、でも  
いつかはクエリ 1 で最新にするタイミングが難しいが作ってみました

クエリ 1 とクエリ 3 クリック テーブル名 工事依頼番号未完了の Excel 機械保全データと同じ  
クエリ 3 だけクリック 前の工事依頼番号に新しい工事依頼番号未完了分を追加

- ⑧ 非連結 ⑨の絞り込み用コンボボックス pub\_nan fun\_nan = pub\_nan Module で設定  
値集合ソース : SELECT 設備区分・予算番号 1.nan, 設備区分・予算番号 1.[グループ 1] FROM 設備区分・  
予算番号 1 GROUP BY 設備区分・予算番号 1.nan, 設備区分・予算番号 1.[グループ 1];

⑨ グループ 設備区分・予算番号 1

設備名 (グループ) としています、工業簿記の時は設備・商品の製造に変えてください

値集合ソース : SELECT 設備区分・予算番号 1.ID, 設備区分・予算番号 1.[グループ], 設備区分・予算番号  
1.設備名, 設備区分・予算番号 1.部課コスト, 設備区分・予算番号 1.[コストセンタ], 設備区分・予  
算番号 1.nan FROM 設備区分・予算番号 1 WHERE (((設備区分・予算番号  
1.nan)=fun\_nan())) ORDER BY 設備区分・予算番号 1.[グループ], 設備区分・予算番号 1.  
設備名, 設備区分・予算番号 1.部課コスト, 設備区分・予算番号 1.[コストセンタ], 設備区分・予算  
番号 1.部署;

⑩ 商品区分 ID

値集合ソース : SELECT 商品区分.商品区分 ID, 商品区分.品名コード, 商品区分.商品区分名 FROM 商  
品区分;

⑪ 社員 ID

値集合ソース : SELECT 社員マスター.社員 ID, 社員マスター.氏名, 社員マスター.氏名 (カタカナ)  
FROM 社員マスター;

既定値 : =[社員 ID].[itemdata](0) テーブル社員マスターで 氏名を変えてください

⑫ 納期

既定値 :Date()+5 フォームで設定しています

①購買明細 入力フォーム 商品 個数 単価 明細金額 在庫個数の計算

⑬ 非連結 ⑭の絞り込み用コンボボックス

値集合ソース : SELECT 商品区分.NN, 商品区分.品名コード, 商品区分.商品区分名 FROM 商品区分;

⑭ 商品 ID

更新後処理 :単価を値代入商品単価・仕入金額にコピーしています

値集合ソース : SELECT 商品マスター.商品 ID, 商品マスター.商品名, 商品マスター.型番, 商品マスタ  
ー.[メーカー], 商品マスター.商品の概要, 商品マスター.在庫個数, 商品マスター.[フリ  
ガナ], 商品マスター.NNA FROM 商品区分 INNER JOIN 商品マスター ON 商品区  
分.商品区分 ID = 商品マスター.商品区分 ID WHERE (((商品マスタ  
ー.NNA)=fun\_nna())) ORDER BY 商品区分.商品区分 ID, 商品マスター.商品名;

⑮商品マスター 開くボタン

⑯商品単価 単価コピー 値段が変わればこのテキストで商品単価を変更してください  
過去の伝票で商品 ID で選択しない限り商品単価は変わりません

⑰仕入単価 単価をコピーしています仕入単価をかえてください 粗利の計算です

## 購買明細 各合計テキストのコントロールソース

商品区分 NN の番号を商品マスターの NNA にコピーして消費税を分けています

「※」軽減税率対象であることを示す		小計	¥3,500
		消費税	¥350
		合計	¥3,850
利益	¥0 利益率 0.00%	(8%) 対象(※)	¥0 消費税 ¥0
		(10%) 対象	¥3,500 消費税 ¥350
		対象外	¥0 消費税 ¥0

不課税& 値引

レコード: 1 / 1 | フィルターなし | 検索

小計 明細金額合計のコントロールソース =Sum([明細金額])  
 テキスト 44 消費税 =[テキスト 40]+[テキスト 42]

(8%) 対象 (※) 条件 NNA=50  
 テキスト 38 8%の明細金額合計

(10%) 対象 条件 NNA < 46  
 テキスト 29 10%の明細金額合計

対象外 条件 NNA>59  
 テキスト 53

合計金額  
 テキスト 31 =Sum([明細金額])+[テキスト 44]

利益 商品単価と仕入単価を入力して粗利と利益率の把握をします

⑮コントロールソースの式 =[購買商品明細クエリのサブフォーム].[Form]![明細金額合計]

⑯コントロールソースの式 =[購買商品明細クエリのサブフォーム].[Form]![テキスト 31]

テキストの数字をクリック :予想金額合計・費用・消費税をコピーできます

⑳決定金額 絶対値に-を付けます Me!決定金額 1 = Abs(Me!決定金額 1) \* -1

1, クロス集計の合計の為決定金額に-を付けました

2, 累計残高勘定科目用金額にする為-を付けました

㉑借方 ⑳貸方 資産減少金額の相手勘定科目 現金から見た見出し

㉒貸方 資産減少 負債増加の勘定科目

㉓参照

参照: Left([購買要求 ID],1)のテキスト

クリック時 DoCmd.OpenForm "購買要求",,,"参照 = 'B'" filter をして

購買要求番号 B\*\*\*\*\*—\*\*だけにします

④⑤⑥のボタンは各伝票のレポートの発行ボタン印刷プレビュー

④ 発注書

⑤ 検収書

⑥ 受領書

⑦商品区分リスト

⑧商品在庫個数の累計

⑨複写 購買要求番号を\*\*\*\*\*—\*\*を 50 に変わりレコードを複写します

㊿更新

㊿レコードの削除

①購買明細

①写真

㊿在庫個数の更新 伝票発注書・見積書段階では まだ商品の移動がありませんので在庫数も変化なし  
仕入れ 入荷 検収書 売上 出荷 納品書発行時点で  
受取日・納入終了日の入力で在庫個数の計算の鍵としています

①入金・支払い登録フォーム

①写真フォームの説明

購買明細 写真 決定金額:費用 経費は マイナス クロス集計の篇

ImagePath ①  
D:\見積書\写真\スクリーンショット\_20230212\_151047.png

imagepath ②

③

④ 拡大 ⑤ 縮小

tbimage 開く

⑥

発注書 発行日 2023/02/10  
注文番号 0230209-00  
ニッソツ 様  
以下のご注文、ご注文申し上げます。  
納入期日 2023/02/15  
納入場所 新栄場所  
予定合計金額 ¥4,500 (消費税込み)  
商品名 数量 単位 商品単価 明細金額  
1 型番 仕様 1 式 ¥200 ¥200  
2 型番 仕様 1 式 ¥2,913 ¥2,913  
小計 ¥3,113 消費税 ¥16  
消費税(5%) 対象(30%) ¥200 消費税 ¥16  
合計金額(税込) ¥3,429 (10%) 対象 ¥2,913 消費税 ¥29.1

① ImagePath

テキスト ハイパーリンクとして表示

② ImagePath ボタン

購買要求番号として保存する写真ファイルを開き①のテキストに path をコピーする

③ 写真の追加ボタンを押して②を押して写真を増やす

④ 写真の 拡大・縮小

⑤ tbimage テーブルを開いて確認してください

⑥ 写真

①入金・支払い登録フォーム

支払登録クエリ

支払登録

支払登録ID 2 支払入金日 2025/07/31  
業者ID (株)広島鐵工 購買要求 ID B250701-02  
社員ID 旗手 伸生 備考  
支払区分 振込  
支払金額 ¥648  
支払調整額  
支払合計 ¥648  
品名:件名 そば仕入  
参考入金金額  
※エラーメッセージ出ますが銀行 銀行のcsvリンクテーブルExcelで検討中



フォーム収入の部の入力ボタンを説明します

① 伝票

値集合ソース : "見積書"; "納品書"; "請求書"; "一括請求書"; "資産・純資産"; "負債"  
既定値 : "見積書"

② 購買要求番号

定型入力 : "A"000000¥-00;0;\* 例 A24 年 01 月 01 日—01 A240101-01  
W クリック時 : DoCmd.OpenForm "購買要求", , , "受注コード" = "& Me!受注コード"

③ 収益・費用

値集合ソース : "収益"; "資産"; "純資産"; "負債"  
既定値 : "収益"

②②の勘定科目大分類コピーを設定しています

④業者 ID

値集合ソース : SELECT 業者マスター.業者 ID, 業者マスター.業者名 FROM 業者マスター;

⑤納品終了日

見積段階では納品終了日を記入しないという事で勘定科目の金額は計算されません、商品が売れた時納品終了日を記入して①の伝票を見積書を納品・請求書に変えて発行してください

⑥～⑱支出の部と同

⑱コントロールソースの式 =[購買商品明細クエリのサブフォーム].[Form]![テキスト 31]  
テキストの数字をクリック : 売上金額合計・収益・消費税をコピー

⑳決定金額

- ⑲借方 資産増加 の勘定科目
- ⑲貸方 ⑲借方 資産増加金額の相手勘定科目 現金から見た見出し
- ⑲参照 参照: Left([購買要求 I D],1)のテキスト  
クリック時 DoCmd.OpenForm "見積書", , , "参照 = 'A'" filter をして  
購買要求番号 A\*\*\*\*\*—\*\*だけにします

①②③のボタンは各伝票のレポートの発行ボタン印刷プレビュー

①見積書レポート 条件 納品終了日 無

- ②納品書 条件 納品終了日 有
- ③請求書 条件 納品終了日 有
- ④月別一括請求書 条件 納品終了日 有

## トップ画面④ 仕訳帳 絞り込んで入力誤入力確認画面

B 購買要求 (仕入) A 見積書 (売上) ボタンクリック入力フォームへ飛びます

各ボタンの絞り込みの説明をします

- ① 発行日 開始日 既定値 45748 2025/04/01
- ② 発行日 終了日 既定値 =DATE()
- ③ 発行日年度 受取納入日株式年度 受取納入日月 受取納入日四半期 受取納入日四半期 上期下期
- ④ 受取日 納品終了日の入力 有無 の確認チェックボタン
- ⑤ 担当者氏名 業者 相手勘定科目 勘定科目累計用
- ⑥ 借勘定科目 大分類 中分類 小分類
- ⑦ 貸勘定科目 大分類 中分類 小分類
- ⑧ B 購買要求 支出の部 番号のフィルター  
A 見積書 支出の部 番号のフィルター

## トップ画面⑤ 年度絞り込んで月々集計フォームとレポートプレビュー

## トップ画面⑥ 年度別印刷プレビュー (<https://www.eonet.ne.jp/~doranobita/access.html>)

年度月別収益・費用集計

年度経費集計

年度現金 預金残高集計

## トップ画面⑦ 各テーブル開く

## トップ画面⑧ 商品マスター開く

商品区分 商品確認 sql リンクテーブル使用不可の為 ボタン作り直しします

## トップ画面⑨ 商品 設備名 取引業者絞り込み

開始日 終了日を選択する期間を入力

入力ミスもわかるがプログラムミスもあると思います

[illegible]

⑩の自動ボタン クリック を説明します

1 のボタンは、Excel 申告用のテンプレートから Excel 申告用 1 を作り収益・費用を転記します

5.のボタンは Excel 申告用 1 の精算表に負債を転記

Microsoft Access

1～6のボタン  
精算表決算書結果の出力を完了しました。

OK

7.のボタンは Excel 申告用 1 の精算表に売上・仕入と消費税を転記

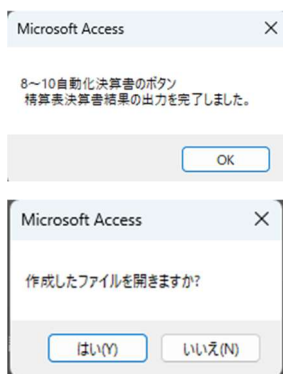
Microsoft Access

7のボタン  
売上・仕入消費税結果の出力を完了しました。

OK

8.9.10 のボタン Excel 申告用 1 の決算書に確定申告の資料として転記





OK

はい

Excel 申告用 1 が開きます

## まとめ

お金の流れを見える化できたらいいなあという事で作っています

第2の帳簿として使って頂き税理士さんと打合せしながら使って頂ければ費用は抑えられると思います

## お問い合わせ

Access 発注書・見積書使っていただいている皆様の意見ご感想をいただき改善していきたいと思います

質問 意見は有難く拝読させていただきますが、返信は勝手ながら当方の都合により、必ずしも出来る訳ではないことをお許しください

## 個人事業主

屋号 HTN メンテナンス工業

開業 2019 年 1 月 1 日

代表 旗手伸生

職種 製造業機械保全データー & CAD Auto CADLT2000i Autocad 2014 fusion 360

Gmail nobita0848@gmail.com

ホームページ <https://www.eonet.ne.jp/~doranobita/index.html>

ホームページにお問い合わせフォームがあります

メッセージだけでも書いて 送信ボタン ご意見 ご感想をいただければ幸いです

お名前 E-mail アドレス省略でもかまいませんよろしく願います

eo 光でホームページを作成 eo 光のメールフォームです

吊具 Access

ご質問 ご意見をお聞かせください 未入力 OK 感想メッセージだけでもお願いします

お名前:(半角カナでの入力できません)

あなたのE-mailアドレス:(半角カナでの入力できません)

メール 件名(Subject):(半角カナでの入力できません)

メッセージ:(半角カナでの入力できません)

◀ 戻る

▶ 送信